



☆サルビア分教室の紹介☆

サルビア分教室は鶴見区の済生会横浜市東部病院内にあります。鶴見川の川岸に建っている病院の5階に教室があるので、テラスからの景色は広々としており、目を凝らすと遠くにはみなとみらいのランドマークが見えます。児童1人に教員1人のたった2人の教室から始まったサルビア分教室ですが、現在は児童・生徒10名に教員7名で活動しています。

サルビア分教室では教員だけでなく、医師・看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・ケースワーカー・栄養士など、いろいろな職種の方々が子どもたちの日々の生活に関わっています。われわれ教員も、このような他の職種のスタッフの人たちと連携し情報交換をしながら指導にあたっています。何かこちらからお願いしたいことや聞きたいことがあれば、直接すぐに相談できることが大きな利点です。

さて、今年も施設の方々のご協力を得て、たくさんの行事を行うことができています。

4月には神奈川フィルハーモニー管弦楽団の方々によるコンサートを行うことができました。本物の音、演奏は分教室児童生徒の心をすぐにとらえ、表情、体の動きなどそれぞれの方法で気持ちを表現していました。6月はスターライツコンサート。おなじみの吉澤さんのトークは分教室だけでなく、施設のみなさんも巻き込んで楽しませてくれました。7月は慈恵会医科大学音楽部管弦楽団のコンサートがありました。年齢の近い学生さんとのふれあいは貴重です。3回目の今回は、顔なじみの学生さんができて自然に関わる場面があり、有意義なものになりました。また、どのコンサートも演奏者さんとの距離がとても近いことが特徴です。サルビアの利用者さん、職員の方50名ほどが参加して楽しんでいます。



本校プレイルームと同じくらいの広さの教室



ベランダからのながめ

各学部の様子

小学部低学年 学活 ～夏祭り～



ホールに集まって夏祭りを行いました。「魚釣り」「的あて」「かき氷」の3つの活動を体験しました。「魚釣り」では、いろいろな種類の魚から、自分の気に入った魚を狙って竿をたらして釣りあげました。「射的」はカラーボールを投球機を使ったり自分で投げたりして的に当てることを楽しみました。「かき氷」は削った氷に色水をかけてイチゴ、メロン、ブルーハワイなど思い思いのかき氷を作りました。お祭り用の法被を身につけ、みんな張り切って活動に参加することができました。

小学部高学年 音楽 ～世界の国歌～

今年はワールドカップの年でしたね。開催に合わせ、音を通して文化やスポーツを身近に感じる学習をしました。まず国歌について学習しました。国ごとに異なる雰囲気 of 国歌の動画を見聞きし、「どんな感じの曲かな？」と曲調を比べたり感じたりすることができました。また応援体験を行いました。日本のサポーターが行っているように、ふくらませた白いポリ袋（45L）を手に持ち、リズムに合わせて振ります。友だちが起こす風を身体に受けて、歓声や笑顔、児童の目を細める光景がみられる授業になりました。



中学部 総合的な学習の時間 ～周辺散策・買い物学習～

暑すぎず寒すぎない季節には、できるだけ学校の外へでかけよう！年に数回、中学部17名は2～3の小グループに分かれての校外散策を計画しています。春は綱島台公園で遊具遊び。たまたま一緒になった近隣保育園の皆さんと和やかなひとときを過ごしました。6月は近隣スーパーへ散策＆買い物。「家族からの頼まれもの」「いつも使っているもの」「その場でときめいたもの」…と商品を目の前に真剣に悩んでいました。セルフレジにも挑戦しました。学校に帰ってからの「これ買ったんだ！」「見せて！」のやりとりも、学部を越えて盛り上がりました。



高等部 2 学年 ～修学旅行～

豊洲にある「がすてなーに ガスの科学館」と「チームラボプラネッツ東京」を訪れました。がすてなーにではエネルギーや環境について体験的に学び、チームラボプラネッツ東京では最新のデジタルアートを体感しました。科学と芸術の両面に触れ、生徒たちは多くの発見と学びを得ることができました。友達と協力しながら見学する姿も見られ、思い出深い修学旅行となりました。